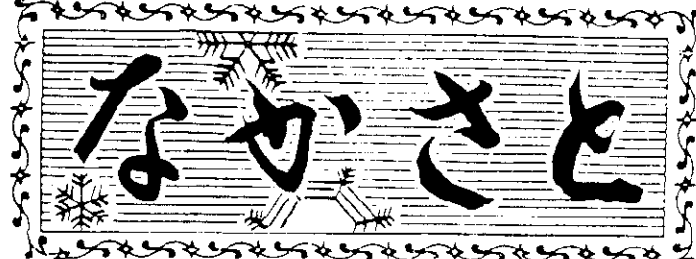


発行所
沼郡中魚沼
沼郡中里村公民館
毎月1回25日
定価1部5円



私たちの村

人口	7,304 (+9)
男	3,622 (0)
女	3,682 (+9)
世帯数	1,671 (-11)

7月31日現在

8月



昭和五十三年度
歌会始詠進歌の詠進要領

- 一、昭和五十三年歌会始のお題は「母」と定められました。
- 二、詠進歌の詠進要領
(1) 詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。
(2) 用紙は、半紙(習字用の半紙)とし、毛筆で自書してください。
(3) 病気又は身体障害のため毛筆で自書することができない場合には、他人が代筆しても差し支えありませんが、代筆の場合は、すべてその理由を書いた別の紙を添えて下さい。

村のことわざ

- ◇ 得きとるよ
り名をとれ
- ◇ 逃げるが勝ち
- ◇ 逢うは別れのはじめ
- ◇ 朝茶は三里戻っても飲め
- ◇ いつ迄もあると思ふな親と金な
- ◇ 一才の虫にも五分のたませ(魂)
- ◇ 一寸の虫にも五分のたませ(魂)

小柳 定夫採集

- ◇ 見る人は見ている
- ◇ 虫も殺さぬような顔をして
- ◇ 餅は餅屋
- ◇ 焼がまわる
- ◇ 横車を押す
- ◇ いも蔓式
- ◇ おっぴっこに三年たずねる

人生往来

- ◎産声
- | | |
|-------|---------|
| 村山 正史 | 民治 田沢 |
| 大島 達也 | 榮一 芋川新田 |
| 樋口 雄一 | 房一 通り山 |
| 山田 寿一 | 具明 清田山 |
| 桑原 郁子 | 一男 西方 |



「中里村体育祭」

おたがいの健康と融和を

八月二十八日(日)田沢小中学校グラウンドを会場にして、中里村主催により「健全な社会体育の普及につとめ、お互いの健康と村民の融和をはかること。」を目的として、中里村体育祭が開催されました。

またこの日、中里村老人生きがい対策事業の「老人スポーツ大会」が合同で開催され、幼児から老人まで多勢が参加して、力いっぱいプレーを楽しんでいました。

この体育祭は、長い間実施されてきた村民運動会がとどえて数年たち、こういう行事がないときみしいという声を反映して、体育指導委員と体育協会の企画立案により、青年会・婦人会・老人クラブ・さざ波会(民謡保存会)等の団体と、警察・交通安全協会等の協力を得て実施されました。

午前中にマラソン大会が行なわれ、参加選手が一斉にスタートして、次に幼児レースが終わり、集まった応援の人々から盛んな拍手を受けながら、2キロメートルコースのランナーを先頭に次々

とゴールインしました。全員に記録証がわたされ、入賞者には大会会長(村長)からメダルが与えられました。

午後からも民謡・フォークダンス・楽しいレクリエーション競技等がくりひろげられました。

競技委員長(井之川将男)の話「テレビ・車等の影響で、とかく私達は体を動かすことを避けたがる。しかし、何よりも健康が大切であることは言うまでもないが、そこで健康を維持し増進するためには、適度な運動が一番である。

今日は老人クラブの元気なプレーを拝見したが、はたして今の若い人達が六十才・七十才になった時に、あれだけの動きができるかどうか不安である。

それは今の人はほとんど歩かないからだ。わざわざ道具を使ったりしなくても、心がければできるから、つとめて日常生活の中でも、体をきたえる工夫をすべしだ。今後こういう行事がますます盛んになり、全村民が参加されることを願いたい。」

お年寄りと税金

九月十五日は敬老の日です。長年にわたり社会に貢献されたお年寄りを敬い、長寿を祝う行事が各地で催されます。

ところで、日本人の平均寿命はおよそ男性七十二才、女性七十七才で、世界の長寿国のひとつになつていますが、国ではお年寄りの社会福祉を充実する一方、税金の面でもいくつかの特典を設けています。

①お年寄りが受けられる特典
②老年者控除として、所得金額から

年 税 金

年金積立金の使いみち

みなさんの納めた国民年金の保険料は、将来みなさんが、年金を受けるときにの財源(年金積立金)として、大蔵省の資金運用部につたえ預けられます。そこでこの年金積立金は、政府の財政投融資計画の資金として運用されています。しかし年金積立金は、みなさん

ら二十万円を差引くことができず。

②国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給を受けている人は、これらの収入金額から、老年者年金特別控除額七十八万円を差引くことができます。

従って、公的年金や恩給だけの収入金額の人は、老年者年金特別控除七十八万円、老年者控除二十万円、給与所得控除五十万円、基礎控除二十九万円が受けられますから、百八十万円の収入金額があっても所得税はかかりません。また、収入金額が百四十八万円以下であれば、配偶者控除や扶養控除の対象となることができません。

の年金を支払うためのものですから、郵便預金や税収入などのほかの国の資金とは性格が異なるものです。とくに年金積立金の使い道には、国民生活の安定・福祉の向上に役立つような事業にと注文がつけられています。

また、毎年の年金積立金のうちがが病院・保育所・市民会館・老人ホーム・簡易水道・プール・体育館などを建てる資金として融資され、みなさんの福祉増進に役立っています。当中里村でもこの年

(以上は六十五才以上で所得金額が一千万円以下の人の場合です)

お年寄りを扶養している人が受けられる特典
生計をいっしょにしている親族で、所得が一定額以下の人については、配偶者控除や扶養控除として一人当たり二十九万円を所得金額から差引くことができますが、この控除の対象となる親族が七十才以上のお年寄り(障害者でない人)であるときは、一人当たり二十九万円の代わりに三十五万円を差引くことができます。

なお、その方が障害者であるときは、扶養控除二十九万円と障害者控除二十三万円の合計五十二万円を差引くことができます。

主婦のパートと税金
最近では、パートで働きたいという主婦が多くなっています。そこでパート収入と所得税の関係について説明してみよう。



年金積立金の融資を受けて、中里村老人福祉センター(光永館)の建設や、東田尻簡易水道水源改良工事などが行なわれています。

季節移動労働者組合 親役員決まる

さきに中里村季節移動労働者組合の総会が開かれ、次の方が新役員に決まりました。

- 組合長 樋口 広光 小原
- 副組合長 外山 新吾 たかば
- 理事 服部 昭一 東田 沢
- 吉楽 鉄雄 宮 中
- 井ノ川 茂樹 本屋敷
- 大島 今朝一 新里
- 桑原 重信 田 代
- 大口 幸治 重地

初秋に健脚をきそ

中里村体育祭

八月二十八日、中里村体育祭が行なわれ、そのなかでマラソン種目に五十一名が参加し、色づいた稲穂の中、国道三五三号線で健脚をきそしました。優勝をねらってせりあうグループ、完走をめざしてあくまでもマイペースで走る人、いろいろの走り方があつたが、ゴールインした後は全員満足そうに笑顔を見せていました。

成績

- マラソン (2キロ)
- 小学生女子 (九分四十九秒)
 - ①上原 麻紀
 - ②渡辺 直美
 - 小学生男子 (十三分四十三秒)
 - ①鈴木 淳次
 - ②齋 喜一
 - 小学生男子高学年 (三分二十秒)
 - ①桑原 正美
 - ②保坂 浩之
 - 中学生男子 (5キロ)
 - ①片桐 章裕 (十九分五十五秒)
 - ②大島 康太郎 (二十分十秒)
 - ③大島 敏夫
 - 壮年一部 (5キロ)
 - ①鈴木 善雄 (十分十五秒)
 - ②樋口 厚
 - 一般女子 (3キロ)
 - ①樋口 恵子 (十二分三十五秒)
 - ②広田 文伊
 - 一般男子 (8キロ)
 - ①池田 博光 (三十二分〇七秒)
 - ②吉楽 正巴
 - ③川田 優

一人残らず受けよう

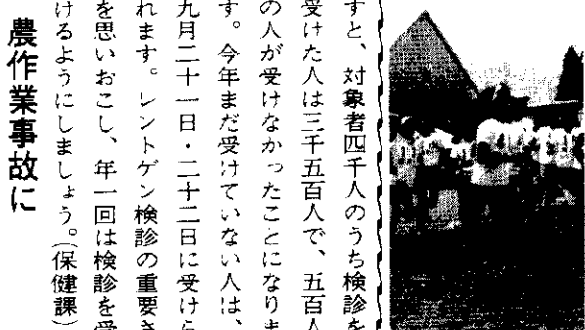
レントゲン検診

昭和二十五年まで死亡原因の第一位を占めて来た「結核」も、薬の開発、結核対策の推進、国民の生活水準の向上等により、年々減少してきています。

しかし、今だに死亡原因では第十位を占め、年間死者は一万人を越えている状態です。また、年令別傾向では高年齢層に多くなっています。

このような国内の状況を外国と比較してみると、死亡割合ではオランダの九倍、デンマークの四倍で、十年以上の遅れがあると言われます。

中里村では、六月から八月にかけて十日間にわたりレントゲン検診を実施しました。今年の結果はまだ出ていませんが、昨年の例で



すと、対象者四千人のうち検診を受けた人は三千五百人で、五百人の人が受けなかったことになりました。今年まだ受けていない人は、九月二十一日・二十二日に受けられます。レントゲン検診の重要性を思いおこし、年一回は検診を受けるようにしましょう。(保健課)

農作業事故に 注意しましょう

収穫の秋を迎えて忙しい毎日かと思えます。農作業のやり方も、大型機械の導入等によって大きく変わって来ましたが、それだけに一瞬の気のゆるみが大きな事故へとつながっています。

中里村役場職員募集

中里村では次のとおり職員の採用試験を行います。

- 一、職種及び募集人員
 - 一般行政事務職員 若干名
 - 看護婦(準看護を含む) 一名
 - 保母 若干名
- 二、受験資格
 - (1) 一般行政事務職員
 - 高等学校卒業以上の学力を有する者で、昭和二十六年四月二日(昭和三十三年四月一日)までに生まれた者。(在学中で卒業見込者を含む。)
 - (2) 看護婦(準看護を含む)
 - (3) 保母
 - 年令三十才以下の有資格者。

※その他は(1)(2)(3)とも、新潟県町村人事事務組合の職員採用初級試験実施要綱に準ずる。 三、試験方法

旅行と保険をセットでどうぞ

中里村役場農業共済係では左記の旅行を計画し、参加者を募集しています。

この旅行に(二コース)に参加すると、三百万円の建物火災共済に加入したことになる特典があります。近所の方をさそって、みんなで参加してみませんか。

- 伊勢神宮と京都めぐりの旅
 - 会費 58,500円
 - 期日 昭和52年11月下旬
 - べ切 昭和52年9月30日
 - コース
 - 1日目 新潟→上野東京→名古屋→鳥羽(泊)
 - 2日目 鳥羽→真珠島→見(天橋野)→伊勢(内宮・外宮)→徳島(大橋)→徳島(徳島)
 - 3日目 徳島→比叡山→徳島寺→徳島→徳島(徳島)
 - 4日目 徳島→清水寺→京都→新潟
- 南九州フェックスの旅
 - 会費 64,300円
 - 期日 昭和53年2月下旬 ~ 昭和53年3月上旬
 - べ切 昭和52年12月25日
 - コース
 - 1日目 新潟→大津→大津→大津(徳島)
 - 2日目 大津→大津→大津(徳島)
 - 3日目 大津→大津→大津(徳島)
 - 4日目 大津→大津→大津(徳島)
 - 5日目 大津→大津→大津(徳島)

- (1) 第一次試験(筆記)
 - 高等学校卒業程度で、地方公務員として必要な一般知識及び教養について。
 - 昭和五十二年十月二十三日(日)
 - 第二次試験(面接)
 - 昭和五十二年十二月月上旬予定
- (2) 第二次試験(面接)
 - 昭和五十二年九月十日から
 - 昭和五十二年九月二十六日
 - 採用予定年月日
 - 昭和五十二年四月一日
- 七、応募申込
 - 中里村役場総務課で申込書を交付します。
- 警察官(B)募集
 - 採用予定人員 約五十人
 - 受付期間 八月十五日 から 九月二十四日まで
 - 第一次試験 十月二日(日)
 - 第二次試験 十一月下旬
 - 受験資格
 - 昭和二十五年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生まれた男子
 - 高校卒業程度の学歴を有する者(卒業見込者を含む)
 - ただし大学卒業者は受験できません。

詳細は警察・駐在署へ